

こどもの国ミニなつまつり（2025年度）

塩と暮らしを結ぶ運動（暮らしお）正会員の日本特殊製法塩協会は、2025年8月31日（日）、こどもの国（神奈川県横浜市）で開催された「ミニなつまつり」にブースを出展しました。

当日、こどもの国の「平成記念館」には、計11のブースが設けられ、各種イベントが実施されました。今年は、暮らしお賛助会員である食用塩公正取引協議会との共同で、塩あめのつかみどり、わなげに加え、日本特殊製法塩協会の会員各社の塩商品のサンプリング、また、塩の公正マークの認知に関するアンケートなど様々なコンテンツでご来場者に楽しんでいただき、塩の重要性などについて積極的にお伝えしました。

ミニなつまつりの会場は屋根の下ではありましたが、好天で気温も高かったことから、ブースには、暮らしおの熱中症対策のポスターを掲示し、熱中症への注意を呼びかけるとともに、暮らしおの塩タブレット、ウチワを配布しました。配布直後からウチワをお使いになる方もいらっしゃるなど、多くのご来場者に熱中症予防に役立てていただけたものと思います。

多くのお子さまに、夏休み最後の思い出として塩あめのつかみどりやわなげを楽しんでいただき、また多くの大人のみなさまに、アンケートにご協力いただくなど、出展は盛況のうちに終了しました。



こどもの国なつまつり（2024年度）

塩と暮らしを結ぶ運動（くらしお）正会員の日本特殊製法塩協会は、2024年8月25日（日）、こどもの国（神奈川県横浜市）で開催された「なつまつり」にブース出展しました。

当日、こどもの国の「平成記念館」には、日本特殊製法塩協会をはじめとする9つのブースが出展し、各種のイベントが実施されました。日本特殊製法塩協会のブースでは、塩飴のつかみどり、輪投げと、同協会の会員各社の塩商品のサンプリングが行われました。

なつまつりの会場は屋根の下ではありましたが、時節柄、ブースには、くらしおの熱中症対策のポスターを掲示し、熱中症への注意を呼びかけました。また、つかみどりの塩飴とは別にくらしおの塩タブレット、くらしおのウチワも配布して、熱中症対策に役立てていただきました。

夏休みの終わりも近い週末ということで、「なつまつり」全体では1,000名を超える来場がありました。日本特殊製法塩協会のブースでも、多くのお子様に塩飴のつかみどりや輪投げを楽しんでいただき、イベント終了時間よりも前に塩飴や、塩商品のサンプルがなくなるという盛況振りでした。

塩のサンプリングでは、保護者の方に、色々な種類の塩があることを改めて実感していただけたのではないのでしょうか。そして塩飴や塩タブレットにより、熱中症対策に塩が欠かせないことも、改めて知っていただけたことと思います。

